

佐久市総合文化会館建設基金について

○基金の経過及び概要

- ・ 昭和 61 年 9 月 「佐久市文化会館早期建設推進に関する陳情」が市へ提出される。
同日「佐久市文化会館早期建設推進に関する請願書」が議会で採択される。
 - ・ 昭和 62 年 3 月 「佐久市総合文化会館建設基金」条例が制定される。
 - ・ 昭和 61 年度末 2 件の寄付（金額 400,000 円）
 - ・ 平成 22 年度末 1,976,572,000 円 内訳 一般財源 1,910,303,820 円
基金利子 253,070,334 円
寄附金 8,197,846 円（22 件）
小 計 2,171,572,000 円
処 分 額 195,000,000 円
(平成 20 年度公有財産購入費・基本設計委託料など)
 - ・ 平成 22 年度利子分のうち定期預金による 364 日の運用利子は 9,590,474 円
(運用額 1,965,156,000 円)
 - ・ 平成 22 年 11 月 14 日 住民投票により建設中止を決定。
 - ・ 平成 22 年 11 月 30 日 「佐久市総合文化会館建設基金および建設用地に関する陳情」が提出される。
- 内容 佐久市は 5 年前に四市町村が合併し、新市ができたばかりです。経済状況、社会情勢、市民意識の変化等々、佐久市は日々変化し発展しています。これからの佐久市を担う次世代が、自ら判断するときのために「建設の可能性」をのこしておくことは重要であると考えます。したがって、佐久市総合文化会館建設基金は、廃止せず、引き続き「基金」として残すことを求めます。
- ・ 平成 23 年 6 月 30 日 佐久市議会 陳情採択
 - ・ 平成 23 年 9 月市長の議会招集あいさつ
内容 現在ある基金はそのまま残し運用を図り、今後基金の運用から生ずる新たな収益については、議会の皆様にご相談しながら「佐久市文化振興計画策定委員会」など様々な場面で検討し、その方向性を決めてまいりたいと考えております。